

様式2（第3の6関係）

会議の概要

1 会議名 (審議会等名)	平成30年度(2018年度)第4回宝塚市きずなづくり推進事業審査会
2 開催日時	平成31年(2019年)2月14日(木)18時30分～20時30分
3 開催場所	市役所3階 特別会議室
4 出席委員	委員5名:和田会長、川端委員、小西委員、佐藤委員、岩崎委員
5 公開不可・一部不可の場合の理由	宝塚市情報公開条例第7条第1項第5号に該当する内容が審議されるため公開不可
6 傍聴者数	—
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>(1)開会 第4回宝塚市きずなづくり推進事業審査会の開催。 事務局から、委員総数が5名、出席委員数が5名であり、宝塚市きずなづくり推進事業審査会規則第5条2項に規定する過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立することを報告した。</p> <p>(2)諮問書の交付 和田会長に諮問書を交付した。</p> <p>(3)行政提案型事業テーマ選定 ア 今年度は行政提案型事業のテーマとして3件の応募があり、各担当課からテーマについての説明を行った後、以下のとおり意見があった。 【文化政策課】文化芸術の薫り高い宝塚をめざして ～文化芸術都市にふさわしい 市民が主役のまちづくり～ (ア) 有料で事業を実施する申請団体もあったが、市民に幅広く参加してもらおう主旨を踏まえた事業に取り組んでほしい。 (イ) 次世代を担う子ども達や障がいのある人をクローズアップした取組や、学校との連携など新たな団体の発掘にも取り組んでほしい。 【都市計画課】景観資源発掘 ～まちの魅力を発掘・発信協働のまちづくり～ (ウ) このテーマは、市民活動の滑り出しとしての意味が大きいので、これからも期待したい。 (エ) 活動の場確保などの課題についても、一緒に考えるようにしてほしい。 【地域福祉課】 (オ) 行政提案型事業を活用して、地域の支え合いといっ</p>

た既存事業に留まらず、新しい事業に発展していくように取り組んでほしい。

(カ) 事業に対する考え方、取組方法についてサポートを行い、若い世代の活動の芽を育ててほしい。

(キ) テーマが幅広い年齢層に対する取組であることを伝えるようにしてほしい。

イ 以上の意見があった後、応募のあった3件についてすべて行政提案型のテーマとして採択することを決定した。

(4) 平成30年度宝塚市きずなづくり推進事業補助金アンケート結果報告

ア 事務局より、平成26年度から平成30年度にかけて宝塚市きずなづくり推進事業補助金を活用された団体の代表者を対象に同補助金の成果・課題等に関するアンケート調査の結果を報告した。続いて、結果を受けた今後の対応予定を述べた後、以下のとおり意見があった。

(ア) 事業者との連携により、活動を行うための技術やノウハウを伝えるなど、団体を育成する発想を全庁的に持つ必要がある。

(イ) 市民に本補助金制度を周知するために、マンションや幼稚園などを通じた案内チラシの配布や、市のホームページを始めとしてメディアの活用などが考えられるのではないかと。さらに本補助金採択団体の声(意見・感想)も掲載してはどうかかと。

(ウ) 募集要項に、補助金活用事業の成果等を掲載してはどうかと。

(5) その他

事務局より、平成30年度宝塚市きずなづくり推進事業補助金採択事業の事業報告を行った。